

2018 年度 SUNBOR SCHOLARSHIP (奨学生) 募集について

(2017 年 11 月 2 日)

以下の要領で、2018 年度の SUNBOR SCHOLARSHIP (奨学生) を募集します。

当財団は、「分子を中心に据えた生命現象のメカニズムの解明」を目指して研究活動に取り組んでいます。その活動に加えて、「有機化学、構造生物学、生化学、分子生物学等を基盤に、学際的視野のもとに生命科学の研究を遂行する大学院研究科における学びを支援し、将来、大学、研究機関等のアカデミアにおける研究職・教育職を志す人材を育成する」ことを目的として、大学院生に SUNBOR SCHOLARSHIP 奨学金を支給します。国内の大学院における理学、農学、工学、薬学、ならびに医学などの研究科を対象とします。ただし、臨床医学ならびに臨床薬学等、疾病の診断・治療や新薬の開発などを目的とする分野を除きます。

対象者：上記に類する研究科専攻に所属し、以下の条件に合致する大学院生を対象とします。

2018 年春期に博士後期課程（博士課程）に進学希望もしくは在学中の大学院生。2018 年秋期に博士後期課程（博士課程）進学を希望する者を含みます。

同一の研究室に所属する大学院生の採用は 1 名とし、かつ同一の研究室在籍者の連続的な採用は行いません。複数の応募があった場合、受け付けないことがあるので、応募にあたって研究室での調整をお願いします。最近の奨学生の所属する研究科専攻をホームページトップピックス欄に掲示しているので参照してください。

奨学金：2018 年 4 月より、返済を要しない奨学金（月額 60 千円）を支給します。

支給期間：2018 年 4 月 1 日付の学年に応じて、春期、秋期入学とも、2018 年 4 月から 2021 年 3 月まで、返済を要しない奨学金（月額 60 千円）を最長 3 年間支給します。自己都合ないし大学院の個別の制度などによる在籍期間延長を認めません。（例、春期入学の場合。2018. 4. 1 付 D1：3 年間、D2：2 年間、D3：1 年間。秋期入学の場合。2018. 4. 1 付 M2：3 年間、D1：2 年間、D2：1 年間）。なお、薬学研究科のように 4 年制の博士課程においても最長 3 年の支給期間とします。

採用人数： 9 名程度

応募要領：エントリーシート (SCHOLAR2018entry.doc) の例にならって記入し、研究奨励助成事業選考委員会事務局 担当：企画部長 南方宏之 (e-mail: jyosei_sunbor.or.jp) (スペースに@を入れて下さい) 宛に添付してメールしてください。メールの件名は、必ず「SCHOLAR2018_氏名」とし、書類ファイル名は、「SCHOLAR2018_氏名.doc」としてください。なお、教授等の指導教員の推薦状が得られることを前提としますので、応募にあたっては必ず指導教員と相談してください。

締切り：2018年1月9日(火) 17:00 (JST) まで (厳守)

一次選考結果：応募者本人および教授等の指導教員にメールにて通知します（1月中旬ごろ）。
二次選考対象者および指導教員には、二次選考の要領を通知し、推薦状書式および応募書式を同時に送付します。なお、二次選考書類の締切りを2月末、結果の通知を3月下旬と予定しています。

選考結果の開示等について：採用と奨学金支給の決定を本人および指導教員に通知するとともに、財団ホームページに、個人名を除き、所属と学年を掲示します。財団の内部資料とするため、支給終了後の進路について問い合わせることがあるので協力をお願いします。

他の奨学金等との重複について：支給期間中、学振DC等、他の奨学金を受けることを禁じている制度に採用された場合、辞退していただきますが、日本学生支援機構等、他の奨学金の場合はこの限りではありません。

締切り等スケジュール（予定）：

一次選考募集締切り：2018年1月9日（火）17：00（JST）まで

選考委員会（一次選考）：2018年1月中旬

一次選考結果および二次選考通知：2018年1月下旬

二次選考募集締切り：2018年2月末

選考委員会（二次選考）：2018年3月下旬

選考結果通知：2018年3月下旬

奨学金支給開始：2018年4月上旬

応募にあたって不明な点があれば、担当の南方（上記アドレス、電話：050-3182-0689 直通）まで問い合わせてください。

以上